

Ola!aga!!

～新潟水俣病をみて・ふれて～

親子で行く！ 阿賀野川流域“ほんもの体験”ツアー 2025年実績報告

7月27日(日)に小学5・6年生の親子を対象に阿賀野川流域を巡るバスツアーを開催しました。このツアーは新潟水俣病が発生した当時の様子や被害者の方の思いを聞いて、環境や人と人の絆の大切さを感じてもらう体験ツアーです。開催13回目となる今年は、親子36組72名に参加いただきました。当日の様子をご紹介します。

1 限目 阿賀野川流域へようこそ！

新潟駅南口からバスに乗り込み、阿賀野川上流域へと出発。
“ほんもの体験”の始まりです。



2 限目 新潟水俣病はなぜ発生したの？

発生源の工場では何を作っていたのか、なぜ新潟水俣病が発生したのか、日本が豊かになっていく時代との関係をホテル角神で学びました。



かつての企業城下町、鹿瀬の現地見学

新潟水俣病の発生源となった旧昭和電工の鹿瀬工場周辺をバスで巡り、当時の様子を学びました。

鹿瀬発電所（鹿瀬ダム）

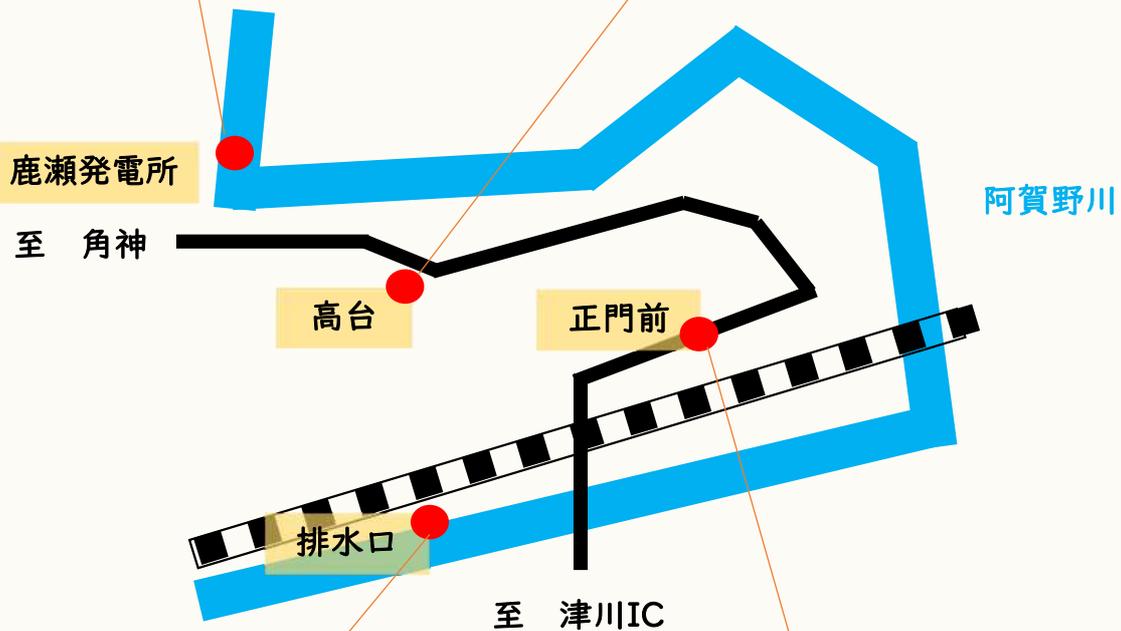


高台からの見学



高台から、かつて昭和電工鹿瀬工場があった一体を見下ろしました。

鹿瀬現地見学マップ



排水口の見学



かつてメチル水銀が排出されていた排水口を見学しました。

旧昭和電工鹿瀬工場
正門前（現・新潟昭和）



当時は大勢の労働者でにぎわっていたという工場周辺。

昼食 阿賀の恵みたっぷり弁当

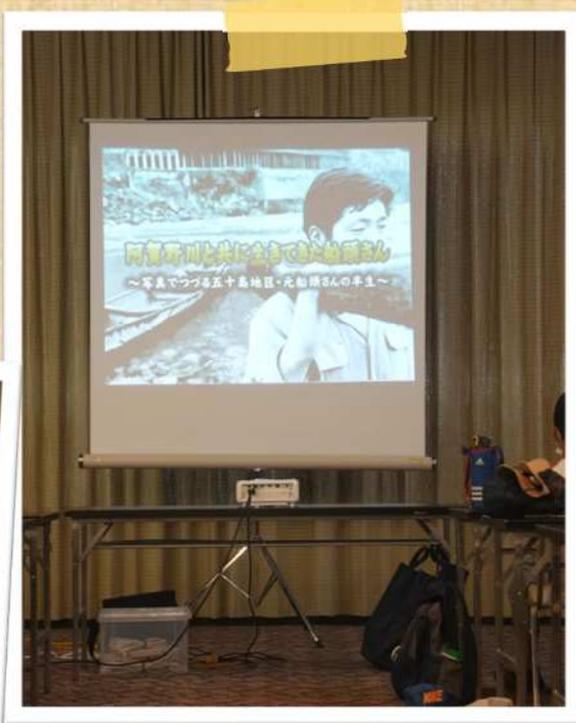
阿賀町の農家カフェさんに作っていただいた特製弁当です。
地元の食材をたっぷり使った美味しいお弁当は、親子ともに好評でした。



- ・枝豆ごはん
- ・ふきの甘辛野菜肉巻き
- ・鶏肉焼き
- ・甘酢の里芋揚げ
- ・かぼちゃの鶏ひき肉あん
- ・小松菜とズッキーニいため
- ・キクラゲキムチ
- ・じゃがいもきんぴら
- ・ズッキーニの漬物
- ・キクラゲ佃煮

3 限目 新潟水俣病の被害を学ぼう！

新潟水俣病の被害についての説明と、阿賀野川で渡し船の船頭をしていた立川小三郎さんの貴重なお話を、語り部映像で学びました。



4 限目 阿賀野川流域の地場産業を学ぼう！

窯業体験

明治時代に創業した製陶所さんでは、田畑の地下に埋める土管作りの見学や、地域の土を使った粘土遊びを体験しました。



糰屋体験

津川で伝統的な糰食品を作る糰屋さんでは、糰のお話を聞きながら甘酒スムージー作りを体験しました。



酪農体験

安田で約100年前から酪農を続けている酪農業者さんで、清潔な牛舎の見学とエサやり体験をしました。



瓦体験

寒さに強い安田瓦を作り続ける安田の瓦工業さんで瓦の絵付け体験をしました。



参加者の感想

- ・阿賀野川にはいろいろな事があったけれど、阿賀野川はみんなに大切にされていると感じた。(小学生)
- ・今あるこの自然をこれからも守っていきたいと思った。(小学生)
- ・大きい川としか思わなかった阿賀野川が、素敵な川や公害からの復興の象徴と思えた。(小学生)
- ・子供にも大人にもわかりやすく楽しみながら学べるツアーでした。(大人)
- ・実際に体感しながら学べるので、理解するには良い方法だと思いました。(大人)
- ・学校で学んだ水俣病を改めてわかりやすく学べる機会になり、良かったです。(大人)